



志をもって 未来を切り拓け

< 貫く精神 >

自学
温言温動

SFB (Sports Festibal in Bairin) を 開催しました ～3年生特集～

5月22日(木) SFB (Sports Festibal in Bairin) を開催しました。この日に向けて、3年生は、学年種目「学級対抗リレー」や生徒会種目「争奪大合戦」、大縄の練習にそれぞれのクラスで取り組んできました。



【SFB でつかんだこと、 これからの生活に生かしていきたいこと】

- ・リレーで走っている人を応援することができたし、走り終わった人に対して、ハイタッチをみんなですることができていて、温かい雰囲気をつくることができた。SFBで「勝ちたい」や「最高の思い出にしたい」という一つの目標に向かって全員が全力で取り組むことができたので、学級目標が決まってからは、その目標を実現するために一致団結する姿勢を大切にしていきたい。
- ・SFBでの応援などを通して、温言温動であふれるクラスへと近づいたと思うので、日々の生活でも仲間同士で助け合いながら、互いを認め合える仲間関係になれるように頑張りたい。
- ・SFBの競技に参加できない子がいたけど、応援や数を数えるなど、自分ができることを精一杯行っていた。これからは、個人やグループで分かれるだけではなく、学級全員で協力して物事に取り組んでいくことも大切にしたい。
- ・リレーの取組ではほかのクラスと力の差があって「リレーはあきらめよう」と言っていたけど、本番ではみんなで声をかけ合って最後まであきらめない姿が見られた。私も走っている人に届くかわからないけど、一生懸命応援することができた。SFBを通して、いろんな人が声をあげ、このクラスを引っ張ってくれたり、「どうやったから勝てるかな?」「頑張ろう!」と互いに声をかけ合ったりしたから、団結力が生まれたと思う。これからもこの団結力を忘れずに高め合っていきたい。





【生徒会長の話から】

皆さん、今日の SFB お疲れさまでした！先ほどの結果発表を受け、喜びや悔しさなど、様々な感情を抱いていると思います。ですが、どの学級も「仲間を大事にする姿」や「あきらめずに全力で取り組む姿」が見られ、とても充実した SFB になったと思います。そう思えるのは、事前の準備やこれまで積み重ねてきた練習の成果を全員が発揮できたからです。

4月から練習や準備に関わってくださった先生方、応援してくださった保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

今日の SFB で得た思い出や学級の一体感を大切にして、毎日の学校生活をよりよいものにしていきたいと思います。

「いじめを見逃さない日」に ピンクシャツデーの取組を行いました

6月6日(金)に「いじめを見逃さない日」として、「ピンクシャツデー」の取組を生徒会が主体となって行いました。「ピンクシャツデー」とは、いじめ反対の日です。ピンクシャツデーの始まりは2007年カナダのハイスクールで起こった悲しい事件でした。ピンクのポロシャツを着て登校した生徒がからかわれ、暴行を受けました。その出来事を聞いた上級生の二人から「いじめなんて、もううんざりだ！」という思いが広がり、翌日ピンクシャツを着た生徒が登校しただけでなく、他の生徒もリストバンドやリボンなどピンクの小物を身に付けて登校し、その学校ではいじめがなくなることにつながりました。この行動をきっかけに、カナダではピンクシャツを着て、「いじめ反対」のメッセージを送っています。

そこで梅林中でも、ピンクシャツデーの取組を行い、ピンクシャツではなくピンクのもの、ピンクマスクや筆記用具、ハンカチなどを携帯するとともに、生徒会から配ったピンクリボンを身に付けることにしました。こうすることで、いじめを「しない」「許さない」「見逃さない」という意思表示を全校挙げて示そうと思います。と、生徒会のメンバーが放送で語り、梅林中版ピンクシャツデーの取組を行いました。もちろん、生徒だけでなく先生たちも、なんと給食の調理員の方もピンクの帽子を身に付けて、ピンクシャツデーの取組に参加してくれました。

